

のうせきずいえきげんしょうしょう 脳脊髄液減少症

ってどんな病気？

原因は？

頭、背中、尾てい骨を打つなど、体に強い衝撃を受けることにより、脳脊髄を覆っている硬膜が損傷を受け、脳脊髄液が漏れ出すなどして、減少することにより、様々な症状が起こります。

また、外傷に関係なく発症することもあります。ていすいえきあつしょうこうぐん低髄液圧症候群とも呼ばれています。

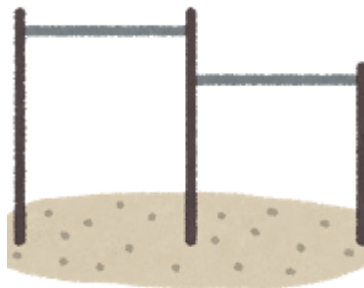
交通事故

- ・追突事故
- ・接触事故
- ・自転車転倒



スポーツ外傷

- ・ボールが頭に当たった
- ・鉄棒から落ちた



特発性

- ・原因不明



症状は？

- ・頭、首、背中、腰の痛み
- ・めまい、体のだるさ、吐き気、耳鳴り
- ・集中力や思考力の低下、不眠

※ 起き上がると症状が悪化したり、天候の変化を受けやすいといわれています。



気をつけましょう！

- ・脳脊髄液減少症は、いつでも、誰にでも起こりえる病気です。
- ・交通事故やスポーツ外傷、転倒など、脳脊髄液減少症の原因となることが過去になかったか振り返り、思い当たる原因がある場合は、受診の際に医師に伝えましょう。
- ・なまけや精神的なものだと簡単に判断したり、決めつけたりしないようにしましょう。



頭痛やめまい、体のだるさなどの
症状が続く場合は、要注意です！
早めに専門医療機関を受診しまし
よう！

治 療

- ・ブラッドパッチ療法※、対症療法（鎮痛等）、点滴、安静

※ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）

患者自身の血液を採取し、損傷した硬膜の外側に注入し、
血液凝固作用で髄液の漏れを止める治療法です。

平成 28 年 4 月から、保険適用となりました。

《専門医療機関の情報》

脳脊髄液減少症の疾病や、県内の専門医療機関の情報を、栃木県ホームページで公表しています。

栃木県 脳脊髄液減少症

検索



<http://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/iryoukikan.html>

<問い合わせ先>

栃木県保健福祉部感染症・疾病対策課 TEL：028－623－3086